



学校だより

12月号

希望【きぼう】 幸福【しあわせ】 他愛【やさしさ】
岸谷小ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kishiya>

令和2年11月30日
横浜市立岸谷小学校
校長 矢崎 真理

人権あいうえお

副校長 小黒 裕子

10月末からは、5年生の箱根体験学習に始まり、各学年の充実した行事、学習活動がありました。年度当初からの日程や場所の変更もあった日帰りでの5年生、4年生の体験学習は、朝からいつもより元気な声で挨拶する子、友達と楽しそうに笑顔で心を弾ませている子の姿がありました。自然に触れ、寄木細工、藍染めを教えていただく方と交流することができ、貴重な体験ができました。新体力テストでは、1・3・6年、2・4・5年のグループでこれまで、コロナ対策でできなかった異学年交流が久しぶりにでき、上級生が下級生をリードする場面がたくさん見られてよかったです。また、創立80周年記念事業として全校集合写真やマスコットキャラクターを全校のみんなが画用紙をもって形作っての航空写真の撮影は盛り上がりました。6年生も卒業アルバムに載せる学級や委員会、クラブ活動の写真撮影もありました。

岸谷の地域でも、大きな行事の一つである地域防災拠点訓練のご担当が、コロナ禍で縮小した形で、防災備蓄庫の整理や点検、道具の使い方の確認などを行っていただきました。また、罹災者ネットワーク訓練という、生麦中学校とのトランシーバーでの通信訓練もありました。中学校ブロックの学校や地域との相互連絡訓練です。訓練の後には、地域の方が80周年の話題として、50～70年前の岸谷小学校のことを教えてくださいました。折に触れ、子どもたちや教職員に伝えていきたいと思ひますし、今後ぜひ多くの方々とお会いし、小学校の歴史や思い出をお話ししていただきたいと思ひしております。よろしくお願ひいたします。

さて、12月は人権について考える月間ですが、年間を通して、岸谷小学校の人権教育目標「自他の生命や健康を大切にし、社会に視野を拓けるなかで、互いに認め合い、ともに差別や偏見をなくしていこうとする態度を育てます。」を掲げ、様々な取り組みを行っています。先月、生麦中学校で行われた横浜子ども会議では、6年生代表2名が出席し子ども主体のいじめ防止の取組として、『誰にとっても』居心地のよい学校づくり』をテーマに話し合いました。2人が持ち帰ってきた内容をつなげて、人権月間でも学校で取り組んでいこうとしています。その一つとして、人権福祉委員会が朝会で「心をつなぐ」をテーマに発表します。また、学年に応じた人権トークのテーマを設定し、各学級で取り組みます。

子どもたちはもちろん、大人も行動を示していくことが人権を守ることに繋がると思ひます。人権につながる活動として私も「人権あいうえお」というものを考えてみました。

「あ あいさつをしよう」先日、校門にいらっしゃる学援隊の方と早く登校していた子どもたちに向かって失礼ながら遠くから1回大きな声で挨拶したら、子どもたちが私と学援隊の方にそれぞれ丁寧に挨拶をしました。遠くからだけれど、挨拶してよかったととてもうれしい気持ちになり、誰かが挨拶を始めれば挨拶が繋がると感じました。

「い いじめをしない、させない」「う うなずきながら話を聞く」「え 笑顔を想像する」「お話をして相手のことを知ろう」と続きます。いじめは絶対に許さない。困っていることに共感し、うなずきながら話を聞く。マスクをしているけれど相手が喜んで笑顔でいるかなと想像しながら接する。たくさん話して相手のことを知り、違いを認め合い、心から向き合える行動をする。これらのことを、「ちょっと頑張れば、いいことがある。」と思ひ、自分から少しずつ実行していきたいです。

新型コロナウイルス感染症の拡大が再び起きている状況は心配されますが、学校ではこれまで以上に子どもたちの安全、安心を第一に考えた教育活動を行っていきます。特にこれから寒くなり、暖房をかけながらの換気には、加湿も必要です。こまめな拭き掃除が加湿にも有効ということですので、全校で拭き掃除をしっかりとって健康も守り、きれいな学校にして、冬休みを迎えたいものです。コロナの大きな第3波にのみ込まれないように、ご家庭でも引き続き、対策をよろしくお願ひいたします。



令和2年度
岸谷小は
80周年
き し や
希望 幸福 他愛
横浜市立岸谷小学校

豊かな心育成

小中連携

横浜子ども会議 生麦中学校ブロック



10月22日(木)生麦中学校において、横浜子ども会議が行われました。岸谷小からは6年生の岡本亜莉紗さんと千葉風羽桜さんが代表として参加し、生麦中・生麦小・寺尾小の代表生徒・児童と「誰にとっても居心地のよい学校作り」について、活発に意見交流を行いました。

<感想>

- 人との関わりを大切にし、相手のことをよく知って交流することを基本にすることが大切だと思います。(千葉)
- 多様性や個性を尊重し、一人ひとりが自主的に問題解決に取り組むことで、誰にとっても居心地のよい学校作りができると思ひました。(岡本)

体育健康プラン

新体力テスト



11月4日(水)と5日(木)に新体力テストを行いました。子供たちの体力について、新型コロナウイルス感染症による生活様式の変化の影響が心配されています。昨年度の調査結果からも、運動する機会を確保することが必要と考えています。感染症対策を講じつつ、できることを取り入れながら健康、体力向上に努めていきます。

各学年の様子



【1年】「野毛山動物園 遠足」

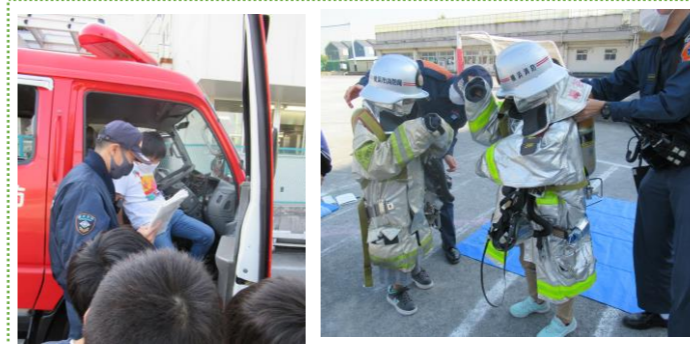
小学校で初めての遠足に行ってきました。行き帰りの電車の中ではしっかりお地蔵さんになり、マナーよく乗車することができました。動物園では、間近で動物を観察しました。ふれあいコーナーでは、飼育員さんに動物の秘密をたくさん教えてもらい、新しい発見がいっぱいでした！



【2年】「待ちに待った芋ほり！」

学年の畑に、夏前からずっと植えられていたサツマイモ。雑草を抜いたり、近くに虫を探しに行ったりするたびに、どのくらい育っているのかわくわくしていました。そんなお芋をついに収穫！大きなものから小さくてかわいいものまで、たくさんのお芋を収穫できました。やったね！！

行事予定は配布用の学校便りに記載しております。



【3年】社会「火事からまちを守る」

岸谷消防署のみなさんに岸谷小学校へ来ていただき、授業を行いました。これまでに学習してきた消防士の仕事について疑問に思っていたことや、もっと知りたいことを署長さんに質問したり、実際に消防車を見たりして学びを深めることができました。



【4年】「行こうよ！愛川」

日帰りで宮ヶ瀬ダムの見学、あいかわ公園散策、藍染め体験を行いました。ダムで見た虹、色とりどりの紅葉、丘から見た景色、澄んだ空気……。美しいものや素晴らしいものにたくさん触れた1日でした。公園では自分たちで考えたミッションを行い、友達との仲も深めることができました。



【5年】「箱根の自然と伝統を感じて」

無事、体験学習が終了しました。バスの中は静かに過ごす、寄木体験は2か所に分かれるなど、制限があった中でも、子どもたちはその意図を自分たちなりに理解して、行動しようとしていました。寄木細工体験では、その子らしさがつまった素敵なコースターができました。楽しい一日になりました。



【6年】「プラットフォーム」

打楽器アンサンブル「ホップスコッチ」の方々の演奏を聴きました。一緒に手拍子をして楽しい時間を過ごしました。



【5組】「おおきく、おいしく！」

「おおきく、おいしく」冬野菜をそだてる計画を立てることを通して学習を進めました。種や道具の数を数えたり、畑の長さを測ったり、種まきをする列を考えたりしました。種をまく時期は少し遅くなってしまいましたが、おおきく、おいしく育った冬野菜を収穫することを楽しみに毎日世話をしていきます。

学校カウンセラー
教育相談のご案内

学校カウンセラーの徳永先生による教育相談を実施しております。相談を希望される方は、担当野呂までご連絡ください。

<12月・1月来校日>
12月 3日(木) PM
17日(木) PM

1月 7日(木) PM
8日(金) AM
14日(木) PM
22日(金) PM
25日(月) AM

